

平成31年度 富士市当初予算の概要

～ 「生涯青春都市 富士市」の実現に向けて ～

1 編成の基本姿勢

本市の財政状況は、歳入において個人市民税や固定資産税の増収を見込む一方、歳出においては社会保障及び医療関係経費の増嵩や、新環境クリーンセンター建設、老朽化が進む公共施設の改修等に多額の経費を要するなど、依然として厳しい状況にある。

このような状況の中、「生涯青春都市 富士市」の実現に向け、新産業創出の支援や子育て環境の充実など、都市活力再生戦略に位置付けた事業を着実に実施する予算を編成した。

2 予算の規模

- 一般会計は、新環境クリーンセンター建設事業費や、子ども子育て関連経費の増などにより105億円
の大幅な増額(過去最高額)
- 特別会計は、後期高齢者医療・介護保険の給付費の増、及び富士山フロント工業団地第2期整備
事業特別会計の設置等により、15億円の増額
- 企業会計は、水道事業の資本的支出の増により8.9億円の増額

(単位:千円)

区 分	H31当初予算	H30当初予算	増減額	増減率
一 般 会 計	93,600,000	83,100,000	+10,500,000	+12.6%
特 別 会 計	53,184,600	51,681,100	+1,503,500	+2.9%
企 業 会 計	32,174,931	31,287,617	+887,314	+2.8%
合 計※	178,959,531	166,068,717	+12,890,814	+7.8%

※ 会計間相互の繰入・繰出は相殺していない。

3 予算の特徴

1 歳入の状況

(1) 市税

- 市民税は、給与所得の伸びにより増収
- 固定資産税は、家屋の新增築及び償却資産の増により増収

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		増 減 額	増 減 率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
市 民 税	18,257,500	19.5%	18,017,600	21.7%	+239,900	+1.3%
個人	15,066,400	16.1%	14,681,400	17.7%	+385,000	+2.6%
法人	3,191,100	3.4%	3,336,200	4.0%	△145,100	△4.3%
固定資産税	22,547,000	24.1%	22,101,700	26.6%	+445,300	+2.0%
その他の税	6,160,500	6.6%	6,075,400	7.3%	+85,100	+1.4%
計	46,965,000	50.2%	46,194,700	55.6%	+770,300	+1.7%

(2) 地方交付税

295,000 千円 (△400,000 千円 △57.6%)

※()内は平成30年度との比較
※ 普通交付税 △300,000千円
※ 特別交付税 △100,000千円

(3) 国県支出金

21,116,585 千円 (+3,697,129 千円 +21.2%)

※ 循環型社会形成推進交付金 +2,154,872千円
※ 施設型・地域型保育給付費負担金 +440,316千円
※ 産地パワーアップ事業費補助金 +380,017千円
※ 生活保護費・障害者福祉費負担金 +243,535千円

(4) 市債

10,678,000 千円 (+5,000,300 千円 +88.1%)

※ 衛生債 +4,604,500千円
※ 教育債 +285,800千円

2 投資的経費の状況

- 投資的経費 H30:13,564,183千円 → H31:21,457,426千円(+7,893,243千円、+58.2%)
新環境クリーンセンター建設事業の大幅な増(+74.2億円)
新富士駅周辺B地区整備推進事業(△2.8億円)の完了、富士南まちづくりセンター建設事業(△2.1億円)などによる減

3 市債及び基金の状況

- 一般会計市債残高 69,846,219千円(H30末見込) → 74,632,938千円(H31末見込)
投資的経費の増に伴う新規借入の大幅な増額により、残高は47.9億円の増
新規借入額は新環境クリーンセンター建設事業費の増などにより50億円の増
- 財政調整基金残高 4,822,220千円(H30末見込) → 3,823,052千円(H31末見込)
10.0億円を活用(富士山フロント工業団地第2期整備事業分8.0億円、財源調整分2.0億円)
当初予算における基金活用状況(H28:3億円、H29:無し、H30:無し)

4 財源確保の取組

- セルフレビュー等による事業見直し △306,458千円
優先順位付けによる事業の廃止やコスト縮減、財源確保策など 178件
- 補助金等見直し △16,226千円
全面的な見直しにより、補助対象事業の内容及び金額の妥当性等を評価

5 公共施設マネジメントの取組

- 既存施設の活用
鷹岡小学校、今泉小学校の余裕教室を改修し、放課後児童クラブとして活用
- 公共施設の長寿命化
小中学校長寿命化改修事業(校舎屋上防水、外壁改修:鷹岡小、岩松中 校舎減築:富士第一小 ほか)
小中学校屋内運動場リニューアル事業(原田・富士見台・東小学校、富士中学校)
- 公共建築物保全基金残高 1,886,583千円(H30末見込) → 1,911,925千円(H31末見込)
H28末:1,373,447千円、H29末:1,731,383千円

6 その他の取組

- 工事発注に係る受注機会の拡大と事務の平準化 500,555千円
前年度に債務負担行為を設定することで工事等を早期に発注
 - 一般会計(道路、河川関連事業 ほか) 12事業 198,100千円
 - 特別会計(新富士駅:3件、第二東名:1件) 4事業 159,311千円
 - 企業会計(公共下水道事業) 3事業 35,000千円
 - (水道事業) 4事業 108,144千円
- 民間活力の活用
ESCO事業による効率的な設備の整備、更新
小中学校(空調・照明設備等 小学校 27校504室、中学校16校、238室)
ロゼシアター(空調・照明設備等)

166事業 総額:21,334,499千円 (うち新規64件、2,022,698千円)

◆ 重点プロジェクト1:安全で快適な まちづくり プロジェクト

- 1-1 安全・安心に生活・操業できる「大規模災害への対策強化」 1,295,326
 田子の浦港津波対策事業(★第3波除堤機能強化事業(基本設計、耐震診断等)、地域防災力向上支援 ほか)、プロジェクトTOUKAI-0(ブロック塀等耐震改修促進事業、耐震補強事業 ほか)、主要河川改修(富士早川、下堀、松原川、伝法沢川 ほか)、消防団消防ポンプ自動車1台(★第18分団)、★機能別消防団員制度拡充 ほか
- 1-2 日々の暮らしを支える「都市機能の整備及び充実」 14,587,786
 新環境クリーンセンター建設、★第一種低層住居専用地域容積率等緩和可能性調査、★地域公共交通網形成計画策定 ほか

◆ 重点プロジェクト2:次代を担う ひとづくり プロジェクト

- 2-1 未来につながる「子育て支援・教育環境の充実」 2,398,420
 ★第2期子ども・子育て支援事業計画策定、結婚支援事業(結婚相談 ほか)、妊婦健康診査、産婦健康診査、産後ケア事業、★産前産後サポート事業、こども医療費助成、★保育士キャリアアップ研修、保育人材就職支援(就職相談会)、★保育補助者雇上強化事業、★私立保育園施設整備助成、放課後学習支援ボランティア事業(★中学校8校追加)、★移住定住受け皿づくり、★移住就業支援補助金 ほか
- 2-2 社会で輝く「人材育成の充実」 453,581
 UJIターン促進事業、高校生Iターン促進事業、就労総合支援センター事業(キャリアサポート事業 ※事業対象者を拡大)、ユニバーサル就労推進事業(就労困難者就労支援、協力企業等の開拓・支援 ほか) ほか

◆ 重点プロジェクト3:活きみなぎる しごとづくり プロジェクト

- 3-1 富士市の魅力を発信する「シティプロモーションの強化」 351,185
 シティプロモーション推進事業(★うごくこえプロジェクト、★北斎サミットin富士 ほか)、ブランドメッセージ推進事業(ふじ応援部、ブランドメッセージソング活用 ほか)、富士山登山ルート3776推進事業、絶景富士山まるごと岩本山開催、大淵笹場保全活用、東京オリンピック・パラリンピック関連事業(★スイス連邦水泳チーム事前合宿、ラトビア共和国陸上競技チーム合宿誘致、★社会人選手権水泳競技大会共催 ほか) ほか
- 3-2 産業都市 富士市を復活する「産業の創出と企業支援の充実」 2,245,172
 企業立地推進事業(企業立地促進奨励金、★ものづくり力向上事業補助金、★オフィス立地促進補助金 ほか)、★富士山フロント工業団地第2期整備事業、経営革新促進事業(産業財産権取得事業補助金、経営革新事業補助金 ほか)、産業支援センター事業(創業支援、★事業承継支援 ほか)、CNF実用化推進事業(★CNFプラットフォーム設立、★普及推進員の配置、★専門ウェブサイト開設 ほか) ほか

総合計画 第1章 安全・安心(安全で暮らしやすいまち)

(単位:千円)

- 田子の浦港津波対策事業【再掲】 72,345
- 防災対策事業 36,774
 - ★家具固定推進事業、トイレトレーラー運営 ほか
- 消防車両整備事業 124,199
 - 高規格救急自動車2台(★中央消防署、★臨港分署)、
 - 水槽付消防ポンプ自動車1台(★富士見台分署)
- 富士川洪水ハザードマップ作成事業 4,900

総合計画 第2章 健康・福祉(健やかに安心して暮らせるまち)

- 予防接種事業 682,804
 - BCG、2種・4種混合、MR等各種予防接種、★風しん抗体検査 ほか
- ききょうの里子どもクラブ建設事業 117,730
 - 富士南小敷地内 軽量鉄骨造2階建 378㎡
- 保育園施設維持補修事業 50,825
 - ★空調設備整備(11園) ほか
- 保育対策等促進事業 174,064
 - ★若手保育士巡回指導員、★事故防止のための巡回支援指導員 ほか
- 社会福祉センター運営・施設管理事業 152,189
 - ★鷹岡市民プラザ公共下水道接続及びマンホールトイレ整備 ほか

総合計画 第3章 産業(産業が交流するにぎわいのまち)

- 富士川楽座施設管理・運営事業 69,036
 - ★空調設備改修、★3階トイレ改修 ほか
- 企業立地推進事業【再掲】 913,044
- 富士山フロント工業団地第2期整備事業【再掲】 800,000
- CNF実用化推進事業【再掲】 15,848
- 港湾振興事業 11,224
 - 水陸両用バス体験事業、★みなとオアシス登録 ほか
- 森林経営管理事業(森林環境基金充当事業) 15,000
 - 経営管理権利集積計画作成、貸付林情報管理システム整備 ほか
- 水産業振興事業 3,236
 - 田子の浦しらすPR、★田子の浦しらす啓発事業補助金 ほか

総合計画 第4章 環境(人と自然が共生し環境負荷の少ないまち)

- 美しいまちづくり推進事業 2,734
 - ★マナー条例啓発・美化活動推進事業(市民協働事業提案制度) ほか
- 公共施設省エネ推進事業 2,886
 - ESCO事業導入支援(市庁舎・消防防災庁舎、ラ・ホール富士) ほか
- ごみ減量化推進事業 2,845
 - 食品廃棄物削減事業、★事業系指定袋モデル事業 ほか

- 新環境クリーンセンター建設事業【再掲】 11,574,011
- 水道施設整備事業 150,620
 - ★富士団4号水源地さく井工事、★(仮称)岩松第3配水池用地測量 ほか

総合計画 第5章 教育・文化(魅力ある教育を実現するまち)

- 生き方支援事業 41,222
 - ★部活動指導員6人、スクールソーシャルワーカー4人(★1人増員) ほか
- 小中学校空調設備整備事業 79,190
 - 小中学校空調設備ESCO事業
- 富士川第二小学校校舎改築事業 48,090
 - 実施設計
- 文化振興事業 24,036
 - ★文化プログラムイベント開催、ふじ・紙のアートミュージアム ほか
- 文化財保護事業 13,739
 - ★浅間古墳地中レーダー探査、近代産業遺産調査 ほか
- 東京オリンピック・パラリンピック関連事業【再掲】 15,390
- スポーツ施設改修事業 154,558
 - ★富士総合運動公園陸上競技場二種公認更新改修、★マリンプール駐車場舗装 ほか

総合計画 第6章 都市基盤(人にやさしい便利で快適なまち)

- コミュニティバス等運行事業 31,840
 - 各地区コミュニティバス・デマンドタクシー運行、★松野地区コミュニティ交通実証運行 ほか
- 富士川右岸及び左岸緑地整備事業 222,900
 - 野球場設備整備、園路広場整備(右岸)、実施設計(左岸)
- 公園整備事業 121,455
 - 比奈公園、南町公園、原田公園 ほか
- 空家等対策推進事業 7,476
 - ★危険空き家除却促進補助金 ほか
- 移住定住推進事業 37,370
 - ★移住定住受け皿づくり【再掲】、★移住就業支援補助金【再掲】、移住体験ツアー ほか

総合計画 第7章 都市経営(市民と創る新たなまち)

- まちづくりセンター建設事業 162,890
 - 青葉台(既存棟改修)、岩松(実施設計)
- コミュニティづくり推進事業 31,897
 - まちづくり協議会活動支援、★まちづくり協議会認知度UPラジオ放送事業 ほか
- 海外都市交流事業 11,498
 - 嘉興市友好都市提携30周年記念訪問団派遣 ほか
- 企画調査事業 13,869
 - 第六次富士市総合計画策定、★次期まち・ひと・しごと創生総合戦略策定 ほか
- シティプロモーション推進事業【再掲】 15,004
- 青春市民推進事業 3,529
 - 富士青春市民ミーティング、★富士青春市民オンラインミーティング ほか

6 財政分析

(1) 歳入の財源別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
自主財源	55,157,415	58.9%	53,256,844	64.1%	+1,900,571	+3.6%
依存財源	38,442,585	41.1%	29,843,156	35.9%	+8,599,429	+28.8%
計	93,600,000	100.0%	83,100,000	100.0%	+10,500,000	+12.6%

(自主財源) 市税 +770,300、繰入金 +1,682,117、諸収入 △361,668 ほか

(依存財源) 地方交付税 △400,000、国県支出金 +3,697,129、市債 +5,000,300 ほか

(2) 歳出の性質別分析(一般会計)

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		増 減 額	増減率
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比		
義務的経費	38,982,309	41.7%	37,946,911	45.7%	+1,035,398	+2.7%
その他経費	33,160,265	35.4%	31,588,906	38.0%	+1,571,359	+5.0%
投資的経費	21,457,426	22.9%	13,564,183	16.3%	+7,893,243	+58.2%
計	93,600,000	100.0%	83,100,000	100.0%	+10,500,000	+12.6%

(義務的経費) 人件費 +216,282、扶助費 +883,150、公債費 △64,034

(その他経費) 物件費 +724,367、貸付金 △414,335、繰出金 +971,900 ほか

(投資的経費) 新環境クリーンセンター建設事業 +7,417,631、担い手育成総合支援事業+380,017、
私立保育園施設整備助成+323,751、

新富士駅周辺B地区整備事業△278,602、富士南まちづくりセンター建設事業△212,513

(3) 財政指標(普通会計ベース)

ア 経常収支比率(見込)	85.0%	(H30見込	83.5%	H29	83.1%	H28	84.2%)
イ 実質公債費比率	3.6%	(H30見込	3.3%	H29	3.0%	H28	2.5%)



富士市財政部財政課 平成31年2月7日